

事業番号	09 04 08	事業改善シート（30年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	水産振興事業	部局	農政部		課・室	園芸畜産課
		実施期間	S25 ~		E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進		3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり			

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>河川湖沼漁業では外来魚及びカワウ等魚食性鳥類による食害、並びに魚病等による水産資源の減耗がみられる。種苗放流だけに頼らない増殖手法の開発が求められている。</li> <li>養殖業では魚病被害がみられ、その対策が求められている。信州サーモンに続き信州大王イワナもブランド魚としての地位確立が求められている。さらに新たな養殖品種開発を継続する必要がある。</li> <li>県内の漁協は水産資源の減耗、遊漁者の減少、組合員の高齢化と減少等により経営が厳しい。水産資源の回復はもとより、経営の効率化が必要である。</li> </ul>	30年度予算額	80,231 千円
		職員数	29.50 人

目指す姿	<p>長野県の水産業を持続的に発展させるために、河川湖沼漁業における水産資源の持続的有効利用及び漁場の活性化、並びに地産地消の一翼を担い、求められる魚づくりで儲かる養殖業の実現を目指す。</p> <p>(主な実施内容:水産資源の保全、漁業秩序の維持、確かな漁協経営の指導、養殖業の発展、水産業の振興に資する試験研究と技術開発及び技術指導並びに種苗生産など)</p>
------	--

事業	区分(単位:千円)	28年度	29年度	30要求	30予算案	指標及びその達成状況						
						No	成果指標	28年度末	29年度末(見込)	30年度		
コスト	予算額	前年度繰越		86,220								
		当初予算	81,220	82,062	82,574	80,231						
		補正予算	86,220									
		合計(A)	167,440	168,282	82,574	80,231	① 信州ブランド魚生産量	376t	381t	420t		
	Aの財源	一般財源	46,905	43,494	43,125	42,782						
		県債	42,000		1,000	1,000	② 漁協検査の実施	10漁協	13漁協	13漁協		
		国庫支出金	47,471	3,646	3,730	3,730						
		その他	31,064	121,142	34,719	32,719						
	決算額(B)	182,347										
	概算人件費	職員数(人)	28.6	29.5	29.5	29.50						
概算人件費(C)		226,340	233,463	233,463	233,463							
概算事業費(B(A)+C)	408,687	168,282	316,037	313,694								

成果指標設定理由	① 県内養殖業の振興、特に信州ブランド魚の生産及び消費拡大を図るため、その目標として設定 ② 漁協の法令遵守と健全な運営を図るため、その目標として設定
----------	--

指摘事項等への対応	指摘事項	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	釣ーリズム信州推進事業について、HP開設に係る委託料を減額 水産試験場運営費について、飼育池・水路改修工事に係る工事請負費を減額
--------------	---

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	30年度 実施内容	職員数(人)	29年度(当初)	30年度	
					(要求)	(予算案)
1	外来魚等食害防止対策事業	外来魚やカワウ等による漁業被害等防止のため、それらの駆除及び食害防止に要する経費補助等を行う。	0.90	1,855	1,852	1,852
2	諏訪湖環境改善対策事業	漁場活性化のため、取組検討(アドバイザー経費)を行う。	0.90	74	74	74
3	信州産魚介類消費拡大推進事業	県産魚介類消費拡大のため、PR資材の作成、配布を行う。	0.90	0	553	553
4	釣ーリズム信州推進事業	釣りによる漁業振興及び地域振興のため、釣りを核とした地域振興の企画立案の助言・指導を行う。	0.90	1,359	2,250	174
5	漁業指導事業	円滑な漁業調整等及び漁協運営の健全化を図るため、内水面漁場管理委員会の開催、漁協の指導、検査を行う。	0.90	1,568	1,568	1,568
6	水産試験場運営費	水産試験場の円滑な運営のため、保守及び維持管理等を行う。	4.70	37,245	37,853	37,605
7	水産試験場試験研究費	水産業の育成と河川湖沼環境の保全のために技術開発を行う。	8.50	11,068	12,187	12,168
8	水産試験場技術指導費	「安全・安心な食品づくり」を推進するため、魚類防疫技術、養魚管理技術及び河川湖沼の漁場管理技術等の普及指導を行う。	4.60	4,614	3,577	3,577
9	水産試験場種苗開発費	水産資源の増大及び養業の発展のため、河川湖沼放流用及び養殖用種苗の生産、供給を行う。	7.20	23,922	22,660	22,660
10	新たなブランド魚振興事業	信州ブランド魚の消費拡大のため、信州大王イワナ及び信州サーモンのPR資材の作成、配布を行う。		357	0	
合計			29.50	82,062	82,574	80,231

## 事業改善シート附表

事業番号	事業名	水産振興事業				部局	農政部		課・室	園芸畜産課			<input type="checkbox"/> 当初要求 ■当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検	
細事業No	細事業名	項目	実施方法	30年度 実施内容	30年度 実施内容（実績）	30年度 実施状況	28年度	29年度	30年度			県民協働事業改善 実施年度	主な点検 区分結果	備考 (H29事業 番号)
							当初 (千円)	当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)			
1	外来魚等食害防止対策事業	外来魚等食害防止対策推進事業	直接	外来魚等食害防止対策事業を推進するため、調整等事務を行う。			193	174	171	171				090408
1	外来魚等食害防止対策事業	外来魚等食害防止対策事業	補助金	外来魚等による漁業被害防止のため、それらの駆除及び食害防止に要する経費補助（補助先：漁協等）を行う。			1,681	1,681	1,681	1,681				090408
2	諏訪湖環境改善対策事業	漁場活性化のための取組検討	直接	漁場の活性化のための取組についてアドバイザーから助言を得る。			74	74	74	74				090408
3	（組新）信州産魚介類消費拡大推進事業	信州のおさかなPR事業	直接	県産養殖魚、河川湖沼魚介類消費拡大のため、PRパンフレットを作成する。			0	0	553	553				
4	釣りリズム信州推進事業	釣り情報発信力向上	委託	-			0	0	2,000	0				
4	釣りリズム信州推進事業	遊魚振興推進指導事業	直接	釣りによる漁業及び地域振興を図るため、釣りを観光資源と捉え振興を図ろうとする地域に対して助言・指導を行う。			0	250	250	174				090408
4	釣りリズム信州推進事業	信州の釣りPR事業	委託	-			0	1,109	0	0				090408
4	釣りリズム信州推進事業	釣り場づくり事業	補助金	-			0	0	0	0				
5	漁業指導事業	内水面漁場管理委員会の運営	直接	円滑な漁業調整を図るため、内水面漁場管理委員会を開催（3回）			1,218	1,218	1,218	1,218				090408
5	漁業指導事業	漁業指導調整事業	直接	適正な漁場管理を図るため、漁業協同組合の法令遵守等を指導（国庫1/2）			260	257	257	257				090408
5	漁業指導事業	組合検査指導事業	直接	健全な漁協運営を図るため、漁業協同組合の業務、会計状況の検査（13漁協）を実施			38	53	53	53				090408
5	漁業指導事業	漁場利用調整事業	直接	円滑な漁業調整を図るため、漁業権者の申出に基づく協議会の開催			40	40	40	40				090408
6	水産試験場運営費	運営費	直接	水産試験場の円滑な運営のため、保守及び維持管理、予算の執行			37,635	37,245	37,853	37,605				090408
7	水産試験場試験研究費	増養殖技術の改良・確立	直接	増殖技術の高度化のため、以下の試験研究を行う。 ・アユの疾病対策 ・溪流魚への温暖化緩和技術の開発 ・特定疾病対策研究 ・ワカサギの遊漁利用技術開発			7,132	6,635	5,454	5,454				090408
7	水産試験場試験研究費	市場性の高い品種の開発	直接	品質の良い養殖魚を生産するため、以下の試験研究を行う。 ・信州ブランド魚の開発・品種改良 ・信州ブランド魚の高品質生産技術開発 ・ニジマス海面飼育用種苗開発試験			2,606	2,606	4,606	4,606				090408
7	水産試験場試験研究費	水産環境の保全	直接	水産資源の保護培養のため、以下の試験研究を行う。 ・外来魚駆除技術開発 ・諏訪湖の漁業安定化技術開発			1,629	1,827	2,127	2,108				090408
8	水産試験場技術指導費	養殖漁業指導	直接	養殖業の発展を図るため、魚病診断・対策指導など安全・安心な魚づくりに関する指導及び養魚場巡回指導を行う。また、養魚技術講習会を開催する。			3,076	3,055	2,431	2,431				090408
8	水産試験場技術指導費	河川湖沼漁業指導	直接	河川湖沼漁業の発展を図るため、外来魚対策など環境保全指導、増殖手法の普及や漁場管理の指導を行う。また、漁場管理講習会を開催する。			868	913	512	512				090408
8	水産試験場技術指導費	寒天製造技術指導	直接	良質な天然寒天の安定生産を図るため、製造期の巡回指導、原藻の性状分析、製品等の依頼分析を行う。			641	646	634	634				090408
9	水産試験場種苗開発費	ニジマス種苗供給	直接	養殖魚の品質向上、特産魚普及のため、以下の種苗供給を行う。 ・ニジマスバイテク種苗の供給 全雌・三倍体卵130万粒、不用魚100kg			2,909	2,909	2,909	2,909				090408
9	水産試験場種苗開発費	在来マス・信州サーモン種苗供給	直接	養殖魚の品質向上、特産魚普及のため、以下の種苗供給を行う。 ・信州サーモン種苗等の供給 信州サーモン稚魚36万尾 177普通卵10万粒、信州大王177稚魚4.0万尾			6,816	7,291	7,291	7,291				090408
9	水産試験場種苗開発費	アユ種苗供給	直接	河川湖沼における水産資源の増大、養殖魚の品質向上のため、以下の種苗供給を行う。 ・アユ種苗の供給 稚魚70万尾、大型稚魚10万尾			10,370	10,351	8,079	8,079				090408

事業番号	事業名	水産振興事業			部局	農政部		課・室	園芸畜産課			<input type="checkbox"/> 当初要求 ■当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検			
09 04 08						28年度	29年度	30年度			県民協働事業改善		備考		
細事業No	細事業名	項目	実施方法	30年度 実施内容	30年度 実施内容（実績）	30年度 実施状況	当初 (千円)	当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)	実施 年度	主な点検 区分結果	(H29事業 番号)
9	水産試験場種苗開発費	シナノユキマス・フナ等種苗供給	直接	河川湖沼における水産資源の増大、養殖魚の品質向上、特産魚普及のため、以下の種苗供給を行う。 ・シナノユキマス種苗の供給 ふ化仔魚80万尾、稚魚10万尾、未成魚600kg ・コイ科魚類種苗の供給 ウグイ稚魚30万尾、ウグイ大型稚魚100kg フナ親魚1.2トン			3,352	3,371	4,381	4,381					090408
10	新たなブランド魚振興事業	名称の商標登録	直接	-			0	0	0	0					
10	新たなブランド魚振興事業	開発料理レシピ制作	直接	-			0	0	0	0					
10	新たなブランド魚振興事業	PR資材の作成・配布	直接	-			398	357	0	0					090408
10	新たなブランド魚振興事業	お披露目会の開催	直接	-			284	0	0	0					
合 計							81,220	82,062	82,574	80,231	0	0			